2026年9月17日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
11,484万kW
15時30分、114,843 MW
（10エリア同時刻合計）

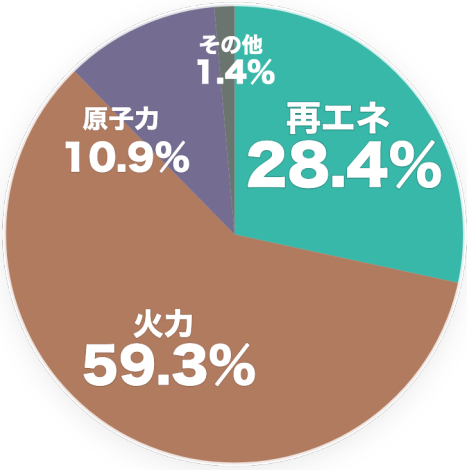
☀ 太陽光ピーク
4,500万kW
11時30分、45,005 MW
（自家消費分除く）

≋ 風力ピーク
141万kW
20時、1,413 MW

◇ 再エネ最大需要比
52.3%
12時、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア
東京
114 GWh

↔ 最大送電エリア
東北
121 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 40.8%

31.6 GWh

出力抑制量

1.6 GWh

最大: 東北 1.6 GWh

揚水・蓄電の充電

47.6 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク

- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、16:00に3,524万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで40.8%でした。
- 出力抑制は東北。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	**28.4%**	発電電力量ベース
再エネ発電量	**665 GWh**	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	**2,343 GWh**	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	**52.3%**	12時
出力抑制量	**1.6 GWh**	最大: 東北
揚水・蓄電の充電	**47.6 GWh**	発電構成比には含めない

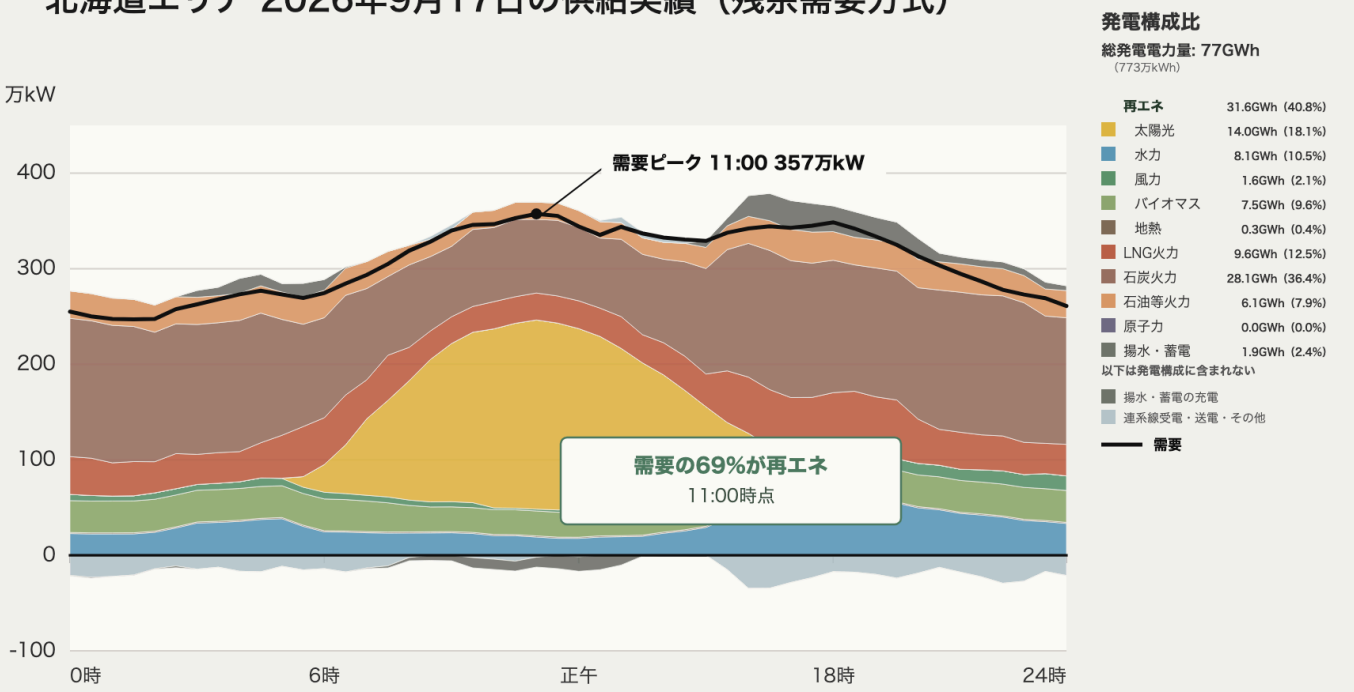
エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	**40.8%**	**31.6**	**0.0**	**送電 3.1**
東北	**35.0%**	**114**	**1.6**	**送電 121**
東京	**21.8%**	**133**	**0.0**	**受電 114**
中部	**36.0%**	**112**	**0.0**	**受電 76.9**
北陸	**36.5%**	**30.2**	**0.0**	**送電 10.7**
関西	**21.3%**	**72.7**	**0.0**	**受電 51.5**
中国	**27.1%**	**53.7**	**0.0**	**送電 38.4**
四国	**31.3%**	**33.4**	**0.0**	**送電 38.4**
九州	**31.5%**	**82.4**	**0.0**	**送電 8.2**
沖縄	**9.6%**	**2.7**	**0.0**	—

2026年9月17日の供給実績

北海道エリア

再エネ
31.6GWh
（発電電力量ベース40.8%）

北海道エリア 2026年9月17日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
77.3GWh

需要ピーク
11:00、357万kW

連系線・その他
3.3GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.6GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

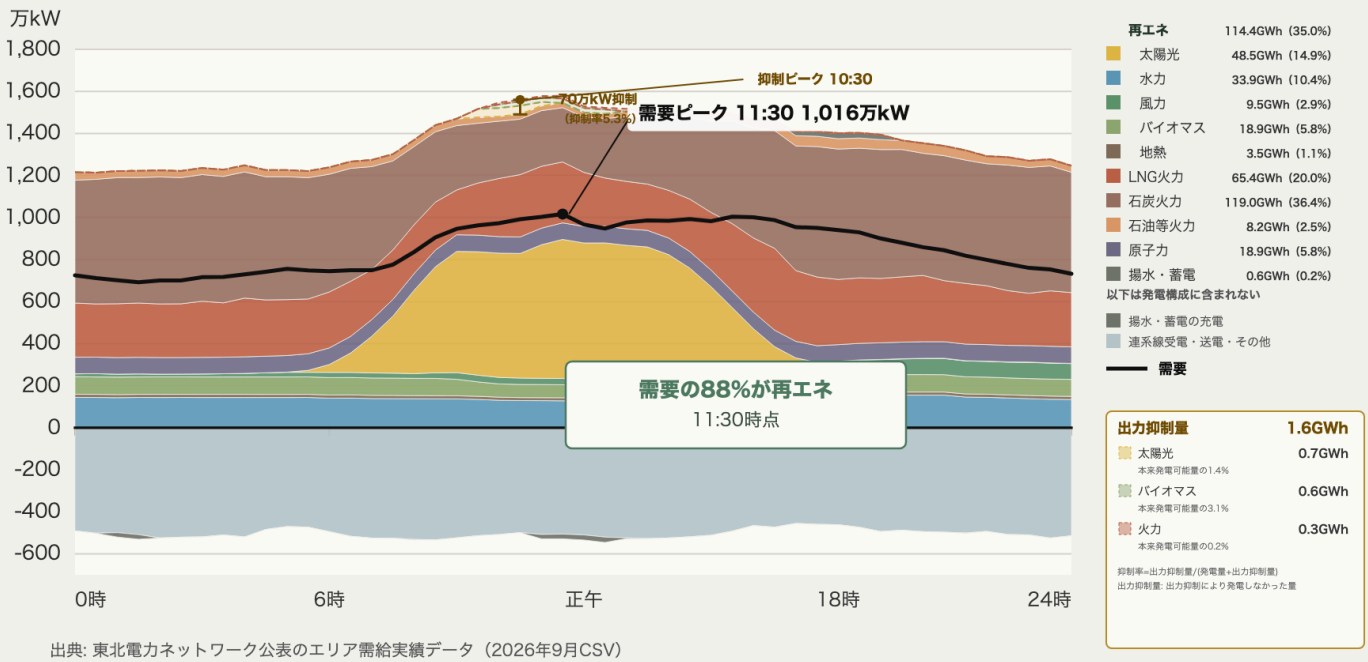
北海道は、太陽光ピーク198万kW、風力ピーク16万kWで、時間別の再エネ最大需要比は69.0%だった。

2026年9月17日の供給実績

東北エリア

再エネ
114.4GWh
（発電電力量ベース35.0%）

東北エリア 2026年9月17日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
326.5GWh

需要ピーク
11:30、1,016万kW

連系線・その他
120.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.7GWh

出力抑制
1.6GWh

概況

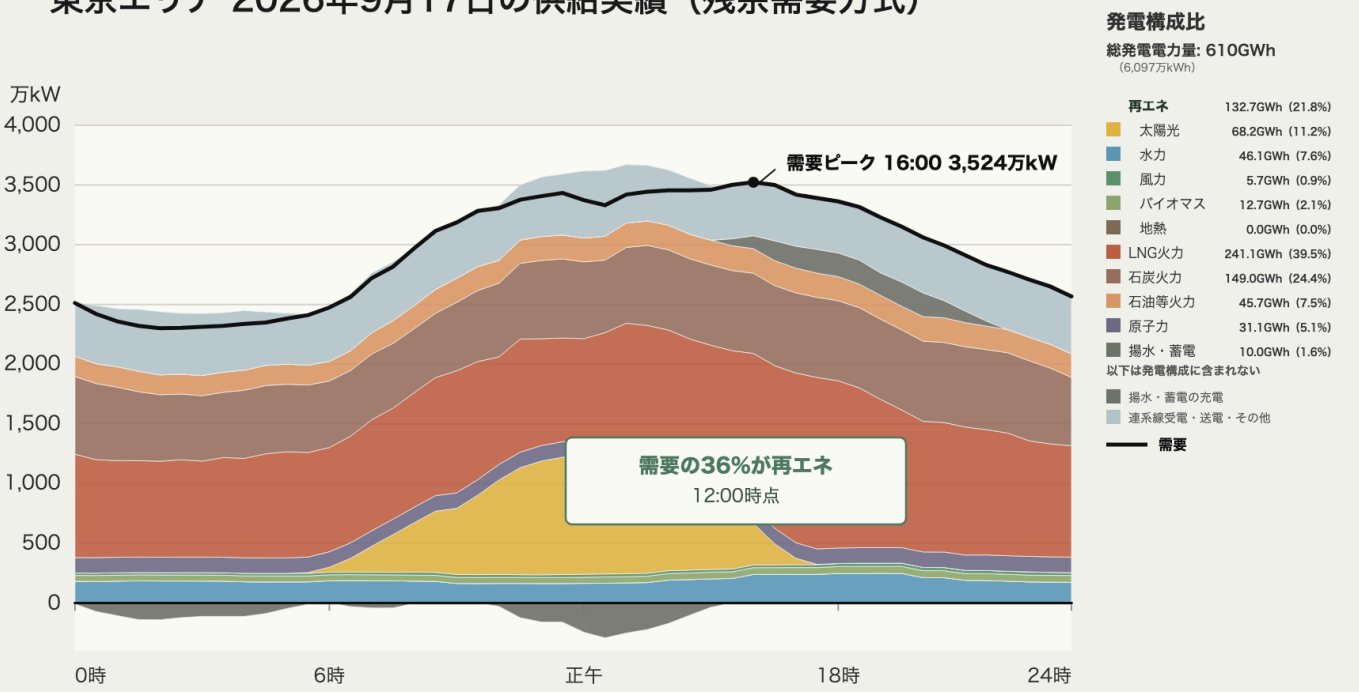
東北は、太陽光ピーク661万kW、風力ピーク77万kWで、時間別の再エネ最大需要比は92.8%だった。

2026年9月17日の供給実績

東京エリア

再エネ
132.7GWh
（発電電力量ベース21.8%）

東京エリア 2026年9月17日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
609.7GWh

需要ピーク
16:00、3,524万kW

連系線・その他
114.3GWhの受電

揚水・蓄電の充電
14.8GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

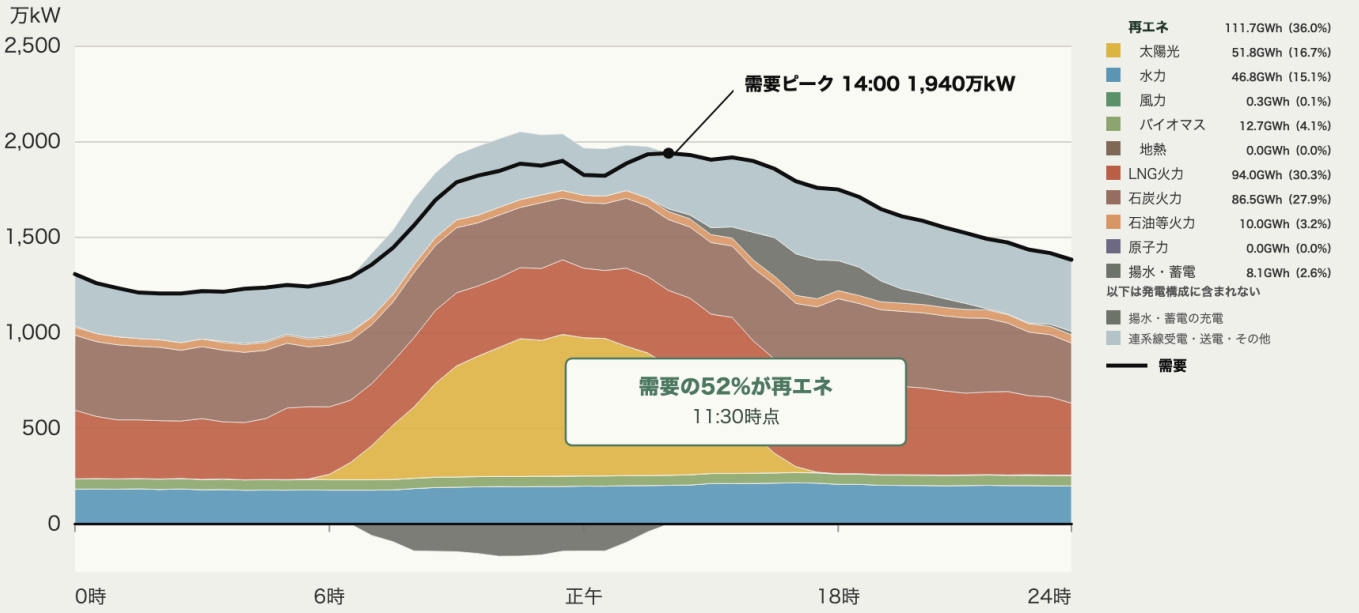
東京は、太陽光ピーク987万kW、風力ピーク28万kWで、時間別の再エネ最大需要比は36.4%だった。

2026年9月17日の供給実績

中部エリア

再エネ
111.7GWh
（発電電力量ベース36.0%）

中部エリア 2026年9月17日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
310.3GWh

需要ピーク
14:00、1,940万kW

連系線・その他
76.9GWhの受電

揚水・蓄電の充電
9.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

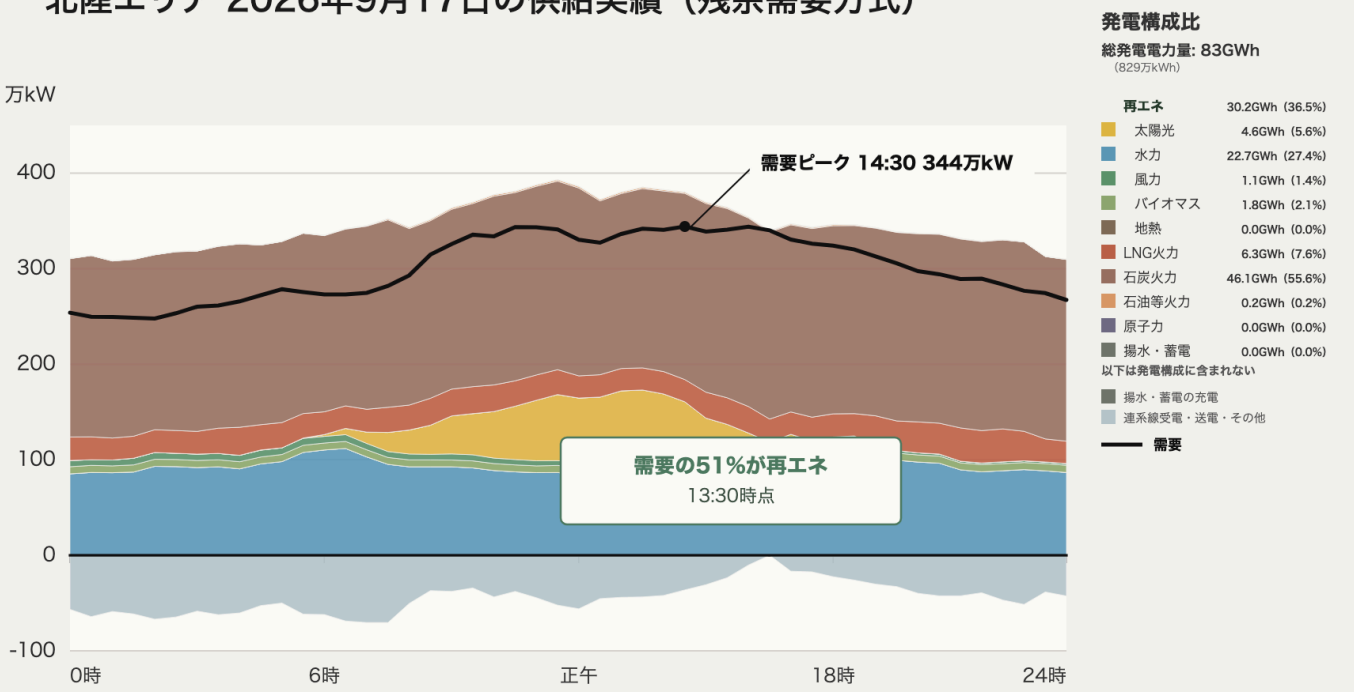
中部は、太陽光ピーク741万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は53.4%だった。

2026年9月17日の供給実績

北陸エリア

再エネ
30.2GWh
（発電電力量ベース36.5%）

北陸エリア 2026年9月17日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
82.9GWh

需要ピーク
14:30、344万kW

連系線・その他
10.7GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

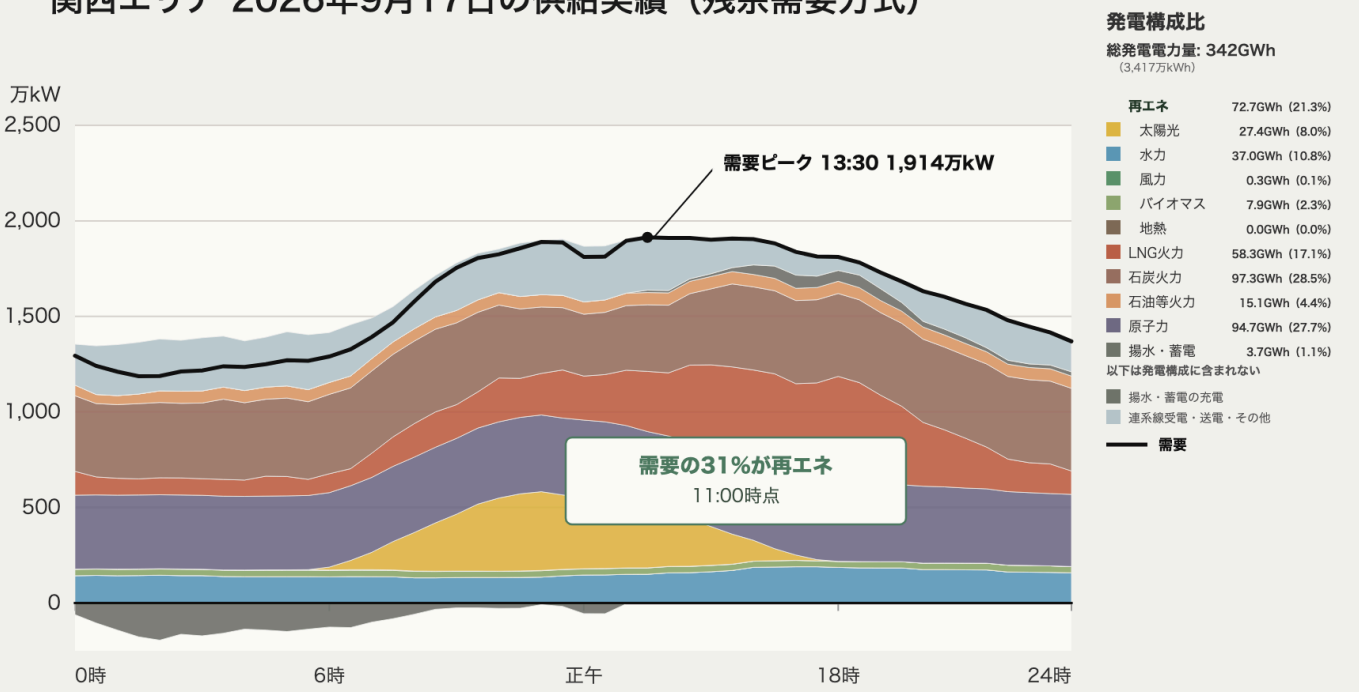
北陸は、太陽光ピーク69万kW、風力ピーク7万kWで、時間別の再エネ最大需要比は51.2%だった。

2026年9月17日の供給実績

関西エリア

再エネ
72.7GWh
（発電電力量ベース21.3%）

関西エリア 2026年9月17日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
341.7GWh

需要ピーク
13:30、1,914万kW

連系線・その他
51.5GWhの受電

揚水・蓄電の充電
12.5GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

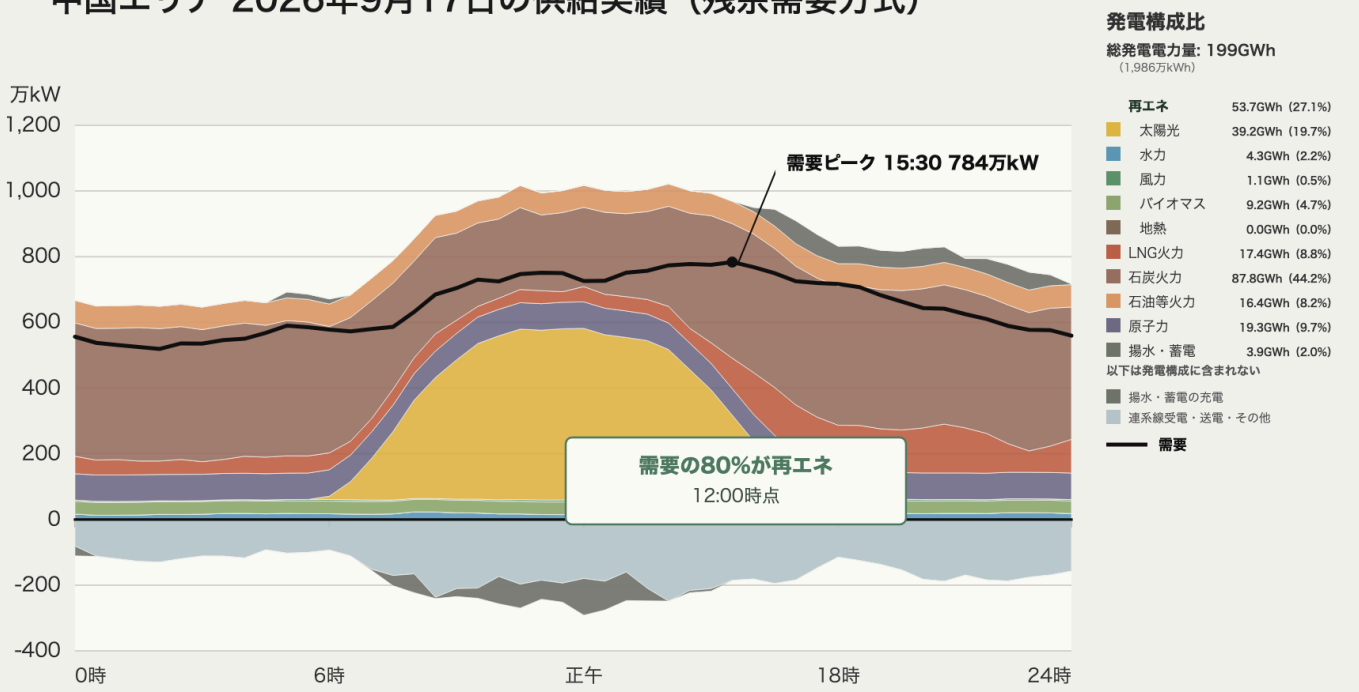
関西は、太陽光ピーク412万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は30.8%だった。

2026年9月17日の供給実績

中国エリア

再エネ
53.7GWh
（発電電力量ベース27.1%）

中国エリア 2026年9月17日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
198.6GWh

需要ピーク
15:30、784万kW

連系線・その他
38.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電
4.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

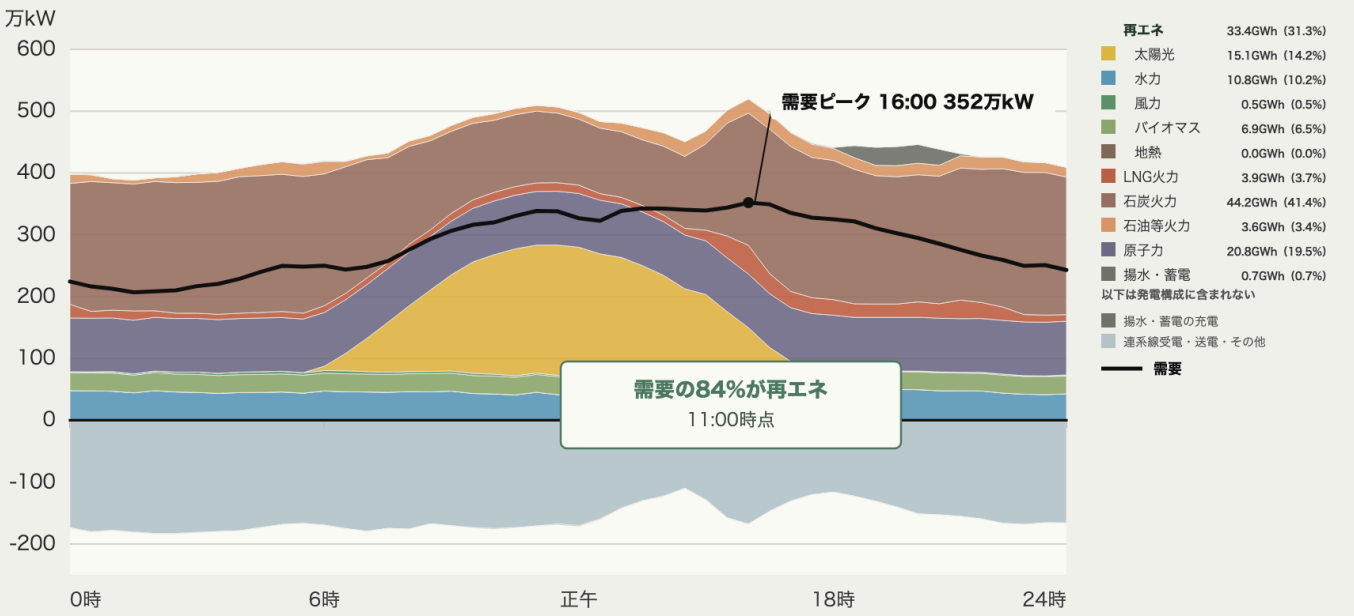
中国は、太陽光ピーク522万kW、風力ピーク7万kWで、時間別の再エネ最大需要比は80.2%だった。

2026年9月17日の供給実績

四国エリア

再エネ
33.4GWh
（発電電力量ベース31.3%）

四国エリア 2026年9月17日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
106.7GWh

需要ピーク
16:00、352万kW

連系線・その他
38.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

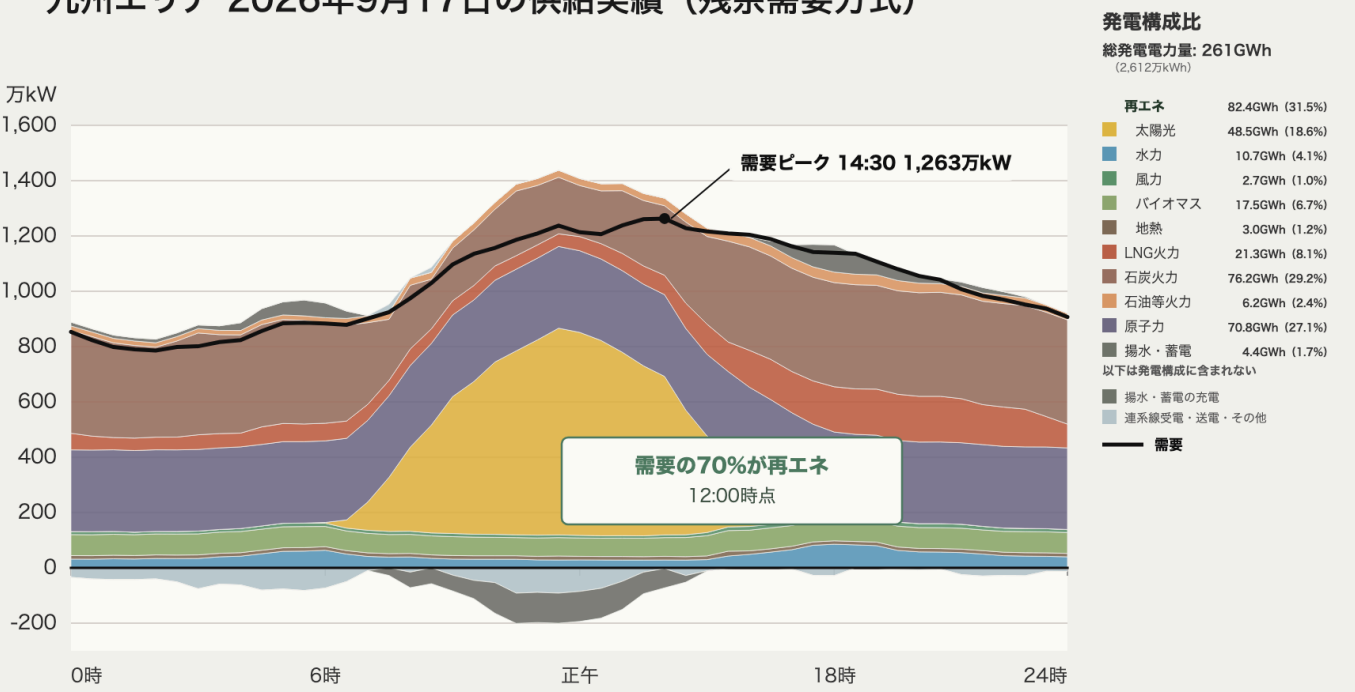
四国は、太陽光ピーク211万kW、風力ピーク5万kWで、時間別の再エネ最大需要比は85.7%だった。

2026年9月17日の供給実績

九州エリア

再エネ
82.4GWh
（発電電力量ベース31.5%）

九州エリア 2026年9月17日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
261.2GWh

需要ピーク
14:30、1,263万kW

連系線・その他
8.5GWhの送電

揚水・蓄電の充電
6.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

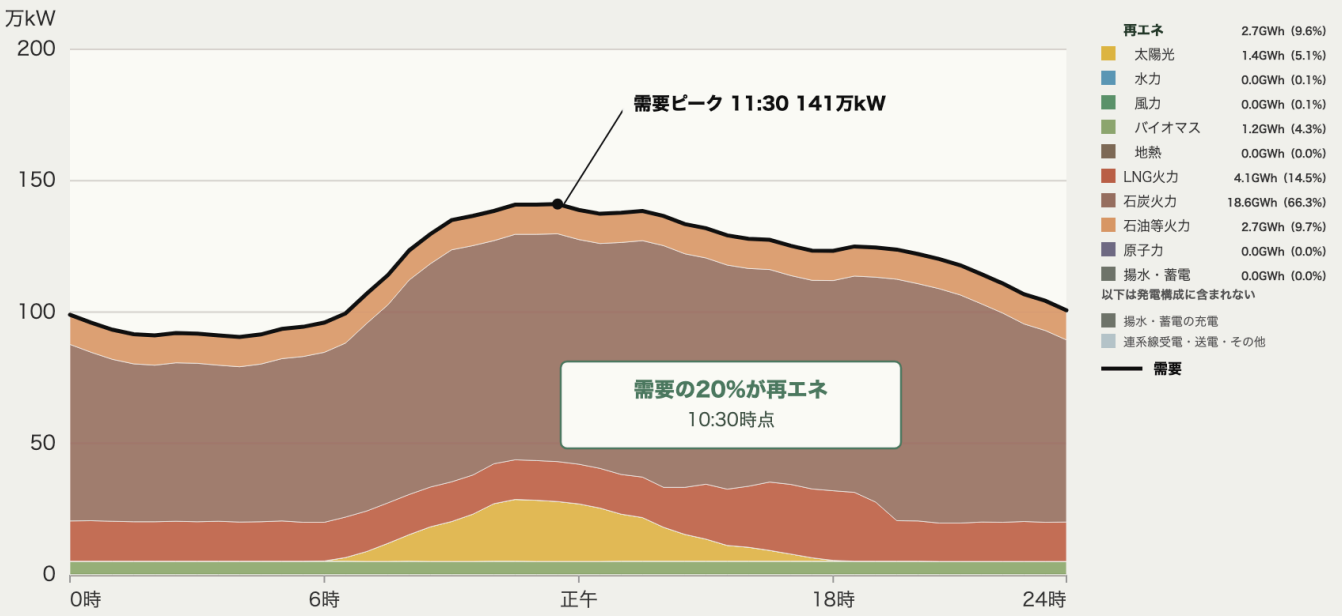
九州は、太陽光ピーク747万kW、風力ピーク15万kWで、時間別の再エネ最大需要比は70.2%だった。

2026年9月17日の供給実績

沖縄エリア

再エネ
2.7GWh
（発電電力量ベース9.6%）

沖縄エリア 2026年9月17日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
28.0GWh

需要ピーク
11:30、141万kW

連系線・その他
0.0GWh

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク24万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は20.4%だった。